



あのとときの常呂・写真館

VOL 107

(1986年)

昭和61年7月8日

常呂オホーツク・ゲートボールクラブ設立記念大会

▶常呂町ゲートボール協会の前身、「常呂オホーツク・ゲートボールクラブ」が、同年6月6日に〈市街・土佐・岐阜・共立・豊川・富丘・栄浦〉の7地区、102人で設立したと、社会教育広報「町民センターだより」7月号は伝え、同時に、7月8日に設立記念大会を町民センター運動広場で行うことを周知しています。また、富丘地区のミニコミ紙「とみおかだより」33号では、この大会を「晴天の中、盛会にゲームセット」し、「優勝：市街／桜、準優勝：富丘A、3位：市街／梅、4位：富丘C」と地元富丘チームの活躍を伝えています。

*後ろに見えるのは多目的研修センター



*次ページを含め、4枚の写真はこの設立記念大会のときのもの

ークゴルフ併用の大会に移行しています。

oo

- * 町内各地にもゲートボール場が自前で整備するようになり、富丘（昭和59年6月5日）、岐阜（昭和60年6月1日）、共立（平成元年）と続きます。（記録で判明している地区のみ紹介）
- * 富丘と岐阜のゲートボール場整備は、「あのとこの常呂・写真館」VOL92、VOL93で詳しく紹介しています。
- * ゲートボールは、高齢者の楽しみばかりではなく、日吉小学校や富丘小学校では児童と高齢者の世代間交流のツールとしても利用された記録があります。
- * 下の2枚は。平成3年9月12日、日吉小学校の祖父母参観日に日吉老人クラブ「遊楽会」の皆さんが小学校に招かれ、児童とゲートボールや昼食で交流を深め、昔の日吉の暮らしを子どもたちに語ったりしたときのものです。



* 日吉小学校校庭でゲートボール交流



* 日吉小学校体育館で昼食